

むなかた学びの里づくり

わくわく体験報告会

日時：平成20年3月1日(土)

14:00~16:30(13:30開場)

会場：中央公民館 ホール (宗像市須恵348-2)

今年度、市内で行われた体験活動を通して感じたことを、参加した子どもたち自ら発表する発表会です。

子どもたちの声に耳を傾けよう



発表団体

ワクワクWORK・少年少女海外派遣研修事業
わくわく児童館・吉武小学校セカンドスクール
三郎丸区通学合宿・赤間地区ジュニアリーダー研修

この報告会は、今年度実施された体験活動を通して子どもたちが感動したことや成長したことを広く市民の皆さんにお知らせすることにより、現在の子どもたちの考え方や体験活動への理解を深めることを目的としています。また、実施事業への積極的な参画を推進するために実施するものです。さらに、地域や家庭での取り組みのヒントとなる事例発表や講演会により、日頃の活動の活性化につなげていくものです。

タイムスケジュール

- 13:30～ 受付
14:00～ 開会式
14:05～ 実践発表
 (6団体 × 20分)
16:05～ 「宗像市子どもの居場所
 づくり基本方針」解説
16:25～ 閉会式

ワクワク WORK

中学生職業体験学習。市内の中学2年生全員が市内の事業所に連続5日間通勤。地域への愛着を深め、将来の夢や希望・現在の自分について考える機会となった体験学習。今年度は、自由ヶ丘中学校の2年生が市内の中学生を代表して発表します。

少年少女海外派遣研修事業

市内の中学生18名がニュージーランドで研修。生きた国際交流を実践するため、ホームステイや学校交流、キャンプ生活を行い、現地の人々と交流した事業。本研修10泊11日に加え、事前研修6回、事後研修1回を実施。

吉武小学校セカンドスクール

吉武小学校の3～5年生を対象に、少年自然の家「玄海の家」で実施した3泊4日の宿泊体験学習。福岡教育大学と連携し、大学生スタッフと子ども達の絆が深まったセカンドスクール。

わくわく児童館

中・高生が企画・立案し、小学生以下の子どもを対象として実施した体験活動。今年度は3回開催し、七夕会やクリスマス会などの季節の行事や、昔あそび、スライム作りを行った。

三郎丸区通学合宿

三郎丸区の小学校4～6年生16人が、4泊5日の間公民館に宿泊。異学年の友達と生活を共にし、大学生や地域の大人と過ごした通学合宿。食事はもちろん自分達の手作り、お風呂は地域の家庭へもらい湯に行ったりと、ワクワク・ドキドキの5日間。

赤間地区ジュニアリーダー研修

赤間地区コミュニティ青少年育成部会が主催し、小学生4～6年生21人が参加。少年自然の家「玄海の家」で、仲間と協力し、自然に親しみながら過ごした1泊2日のキャンプ。

「宗像市子どもの居場所づくり基本方針」解説

宗像市社会教育委員の会委員長・福岡教育大学教授 井上 豊久 氏
少子高齢化、高度情報化など子どもを取り巻く環境が大きく変化している中、具体的・現実的な子どもの環境づくりのシステム化が必要とされ、すべての子どものための居場所づくりが求められている。これらを背景として作成された、「宗像市子どもの居場所づくり基本方針」の解説。